【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第６区分
【発行日】平成19年1月25日(2007.1.25)

【公開番号】特開2001-31121(P2001-31121A)
【公開日】平成13年2月6日(2001.2.6)
【出願番号】特願平11-210582
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｄ　35/08　(2006.01)
Ａ４５Ｄ　40/00　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　 1/02　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　27/00　(2006.01)
Ｂ６５Ｄ　77/00　(2006.01)
Ｂ２９Ｃ　49/22　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　 7/12　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　27/28　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　27/32　(2006.01)
Ｂ２９Ｋ　23/00　(2006.01)
Ｂ２９Ｋ　77/00　(2006.01)
Ｂ２９Ｌ　 9/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｄ　35/08
Ａ４５Ｄ　40/00　Ｔ
Ｂ３２Ｂ　 1/02
Ｂ３２Ｂ　27/00　Ｈ
Ｂ６５Ｄ　77/00　Ｂ
Ｂ２９Ｃ　49/22
Ｂ３２Ｂ　 7/12
Ｂ３２Ｂ　27/28　１０１
Ｂ３２Ｂ　27/32　Ｃ
Ｂ３２Ｂ　27/32　Ｄ
Ｂ２９Ｋ　23:00
Ｂ２９Ｋ　77:00
Ｂ２９Ｌ　 9:00

【手続補正書】
【提出日】平成18年12月1日(2006.12.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】油、水、界面活性剤、酸、安定剤及び過酸化水素等から成るクリーム状の染毛剤を、ガスバリア性樹脂を含む複数の層が積層され、かつ口部、肩部、胴部及び裾部が一体成形で造られた多層ブローチューブ容器に収納したことを特徴とする染毛剤用多層ブローチューブ容器
【請求項２】少なくとも、中間層がガスバリア性樹脂、内層及び接着層がポリエチレン系樹脂で構成されることを特徴とする請求項１記載の染毛剤用多層ブローチューブ容器。
【請求項３】少なくとも最内層または最外層が、低密度ポリエチレン、直鎖状低密度ポリ

エチレン、中密度ポリエチレン、高密度ポリエチレン、メタロセン系のポリエチレンからなる群から選ばれた一種の樹脂から構成されることを特徴とする請求項１記載の染毛剤用多層ブローチューブ。
【請求項４】中間層がエチレン－ビニルアルコール共重合体、内層がメタロセン系ポリエチレン、接着層が変性ポリエチレン、外層が低密度ポリエチレンで構成されることを特徴とする請求項２記載の染毛剤用多層ブローチューブ容器。
【請求項５】中間層がポリアミド系樹脂、内層及び外層が、低密度ポリエチレン、接着層が変性ポリエチレンで構成されることを特徴とする請求項２記載の染毛剤用多層ブローチューブ容器。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
【課題を解決するための手段】この課題を解決するため、請求項１記載の発明に対応する染毛剤用多層ブローチューブ容器は、油、水、界面活性剤、酸、安定剤及び過酸化水素等から成るクリーム状の染毛剤を、ガスバリア性樹脂を含む複数の層が積層され、かつ口部、肩部、胴部及び裾部が一体成形で造られた多層ブローチューブ容器に収納したことを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
請求項２記載の発明に対応する染毛剤用多層ブローチューブ容器は、少なくとも、中間層がガスバリア性樹脂、内層及び接着層がポリエチレン系樹脂で構成されることを特徴とする。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
請求項３記載の発明に対応する染毛剤用多層ブローチューブ容器は、少なくとも最内層または最外層が、低密度ポリエチレン、直鎖状低密度ポリエチレン、中密度ポリエチレン、高密度ポリエチレン、メタロセン系のポリエチレンからなる群から選ばれた一種の樹脂から構成されることを特徴とする。
請求項４記載の発明に対応する染毛剤用多層ブローチューブ容器は、中間層がエチレン－ビニルアルコール共重合体、内層がメタロセン系ポリエチレン、接着層が変性ポリエチレン、外層が低密度ポリエチレンで構成されることを特徴とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
請求項５記載の発明に対応する染毛剤用多層ブローチューブ容器は、中間層がポリアミド系樹脂、内層及び外層が、低密度ポリエチレン、接着層が変性ポリエチレンで構成され

ることを特徴とする。